

SS-Lecture 第5回講座

「くすりを望みの場所に運搬する—ドラッグデリバリーシステム—」

平成30年11月10日(土) 本校

7月にSS-Lecture第1回講座で行われた内容が好評であったため、同講座を実施していただきました。群馬大学より日置英彰先生にお越しいただき、ドラッグデリバリーシステムについて説明していただいた後、実際の薬を用いて実験を行いました。実験内容は2種類の薬(胃で溶ける錠剤、腸で溶ける錠剤)の違いについて考察するもの。研究室の方々によるアドバイスも受けながら、グループ毎に仮説を立て、実験を行い、仮説が正しいか検証をし、考察するという探究的な活動でした。

生徒の感想は、「身近な薬について知らなかった仕組みを知ることができてよかった」、「自分達で考え取り組むことは難しさもあるが面白く、苦手な理科を楽しむことができた」など、考えることのよさや楽しさを実感している感想が多かったです。



ドラッグデリバリーシステムとは



いろいろな試薬



実験で仮説を検証



結果の考察